

令和7年度インストラクター資格更新研修会の開催について

専門性向上委員会
委員長 加藤千洋

交流分析士インストラクターの方々の指導会員としての資格更新の研修会を開催いたします。今年度は各支部よりご推薦をいただきました准教授より、交流分析理論を学ばせていただきます。現在、准教授として最前線で実践をされている方々から、新たな交流分析理論の魅力を感じる機会を提供していただけます。支部の垣根を越えて、その支部に参加していただいてもかまいません。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

1. 開催日程・支部・講師 [交流分析士准教授] 時間10:00～16:00 (休憩 1 時間)

回	日程	担当支部	担当講師 (敬称略) 所属	論文講座	テーマ (仮)
1	7月21日 (月・祝)	関西	押川 聖子 (関東)	◎	「心理ゲーム—心理ゲームをしていますか?—」
2	8月24日 (日)	関東	小林 祥高 (関西)		「人生脚本をより身近に感じ、向き合っていくために」
3	9月7日 (日)	九州	金子万里子 (関東)		「ディスカウントに気づいて、防いでいこう」
4	11月16日 (日)	東北	二井あや子 (関西)		「これが自分の生きる道—脚本を知る 脚本を生きる—」
5	2026年1月25日(日)	四国	川池 幸代 (関西)		「心理ゲームと脚本」
6	2月7日 (土)	中国	田中 雄三 (中部)		「ストローク 必要なのは分かっているのに何故不足するのか?」
7	2月11日 (水・祝)	中部	星野 恵子 (関西)		『～ラケットシステム、自律のシステム、比較脚本システムを通して脚本分析と書き換えに役立てる～』
8	2月22日 (日)	関東	野口喜美代 (北陸)	◎	「自我状態と構造上の障がい」
9	3月1日 (日)	北陸	井手之上修 (関東)		「やりとり分析からみるTAの実践」

※論文講座◎：
研修会内に 1 時間程度の論文作成の指導時間をいただきます。

受講料：5,000円 (税込み)

資格更新ポイント付与について

各講座 2 ポイント

※ 資格更新のために 3 年に 1 回必須の講座です



2. 開催方法

- ・開催方法：オンライン実施
- ・講師：交流分析士准教授
- ・対象者：所属支部のインストラクター以上 (他支部からの受講も可)

3. 実施内容

【テーマ】
各講師が選定された希望テーマについて、深く理解をし、活用できるようになることを目的としています。

- 【実施の流れ (概要) 】
- ・それぞれのテーマあるいはジャンルについて、講師の魅力を盛り込んでいただき、理論の深耕をはかる講義の実施
 - ・理論学習の先にある、インストラクター自身の自己理解を深めるためのワークショップの実施
 - ・全体での振り返り

4. 申込み方法

実施担当支部へお申し込みください。

